

○第213回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：令和3年7月21日（水） 14：00～16：53

議事概要：

（1）収量増加及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ（DP202216）

・審議の結果、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。

\* 収量増加の形質が付与され除草剤グルホシネートに対する耐性をもつトウモロコシです。

（2）JPAo007 株を利用して生産されたカルボキシペプチダーゼ

・審議の結果、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。

\* タンパク質又はペプチドをカルボキシ末端から加水分解する酵素です。

（3）JPAo008 株を利用して生産されたアミノペプチダーゼ

・審議の結果、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。

\* タンパク質又はペプチドをアミノ末端から加水分解する酵素です。